

MUKDAHAN

ムクダーハン

3 วัน 2 คืน

3日2泊



ราคาเริ่มต้น
5,850 บาท/ท่าน
5,850บ๊าท /人から



062-8595241



natnara.nat

1日目：バンコクからの旅行－ムクダーハーン県－プーパートゥープ－ムクダーハーンガラス塔

(-/-)

05.30 時 : バンコクからムクダハンまで約 8 時間 30 分で旅行します。

昼 : レストランでお食事する。

午後 : ムクダーハーン県に到着します。ムクダーハーン県ムアン地区のプーパートゥープ国立公園にあるプーパートゥープ

に旅行します。公園内にはたくさんの観光スポットがありますが、ハイライトは、さまざまな形の岩で構成されています 奇妙に積み重ねられた。広くて長い石造りの中庭は石庭になりました。いくつかの岩は、ジェット、ブーツ、チャイニーズキャブ、クラウン、ストウーパの



ような形をしています。石造りの中庭には、美しい矮性の落葉樹林があります。公園の事務所から歩いてすぐのところに、岩の小屋のように見える水、風、日光の浸食によって形成された奇妙な岩のグループに出くわします。自然のしわのある石の彫刻は、ムクダハンの町からそう遠くない場所にあり、美しい自然の驚異を備えた観光名所です。王冠の形をした岩、ワニの石、空飛ぶ円盤、巻貝、ライオン、キノコなど、想像できるさまざまな形の大きな岩があるプーパートゥープのハイライトであるトゥープ石グループ。

次に、[ムクダーハーンガラス塔](#)に旅行します。ムクダハンの町の最も美しい展望台です。ムクダーハーンガラス塔は、人々がムクダハンの街を特景色に見ることができるように建てられました。1996年以來、プミポン国王陛下の50周年記念式典で建てられました。ムクダーハーンガラス塔は高さ65メートル以上、メコン川沿いにあり6階にあり、第2タイラオス友好橋、ラオスのサバナケットの風景、



眺めながら、周囲のムクダハンの街を見下ろす展望台です。眺めを見てほかに、観光客は7階の塔にあるプラプッタナワミンモンコンダハンに参拝を表して上ることができます。タワーの1階で芸術文化博物館への訪問と8つのムクダハン族の展示を含みます。建物はさまざまな部分に分かれており、1階は、村人の生活の中で道具や器具を展示している芸術文化博物館です。2階はムクダーハーン県の8部族、すなわちタイカー、タイカソ、タイカレン、タイイサン人々、タイヨー、タイサク、タイクラ、プタイ人々の歴史と文化に

関する展示です。3~5階はタワーの軸で、6階は360度の展望塔で、メコン川、タイラオス友好橋、ラオス側、サワナケート市、360度のビューを見ることができます。7階は、プラプッタナワミンモンコンダハンと呼ばれる純銀の仏像と誕生日の仏像を祀ったムクダハンの水晶玉です。



夕方 : **レストランで食事をする。**

19.00時 : Hotel deLadda でチェックインに旅行します。荷物をまとめて部屋に入って、自由行動休憩する。

2日目：ケンカバオ - パヤーシープチョンムクダーナカラット - ソンコン寺院 - プラシーマハフォー寺院 - マノピロム寺院 - 第2タイラオス友好橋の展望台 - ムクダハンウォーキングストリート

朝 : ホテルのレストランで朝食を食べます。昼食後、ケンカバオに旅行します。

ムクダーハーン市から 35 キロ離れたワンヤイ地区ポンカム区のバンナケノイにある美しい観光名所です。ナコンパノム県のタットパノム地区と国境を接し、ラオス人民民主共和国のチャイブリ市の向かいにあるタットパノム地区から 24 キロ離れています。ケンカバオは、メコン川沿いの長い急流と岩で、急流



にぶつかるために流れ、侵食されて美しい形を作ります。深い穴のように見える場所もあれば、水中の洞窟のように見える場所もあります。海岸には、リラックスできる場所として広大な石のテラスがあります。1月から5月頃の乾季には、真ん中に島が見え、砂浜他の季節よりも美しくなるまで、水は後退します。これは、観光客がリラックスして家族の活動をしたり、水で遊んだりするために来る時間です。ケンカバオのほとりでは「パヤーシープチョンムクダーナカラット」の建設に伴い、景観が美しく日陰のある公園に変わりました。大きくて美しい白いナーグです。また、12の星座からなる干支の中庭と、観光客が歩いて写真を撮るための8つの部族からなる文化の中庭もあります。お互いにそれほど遠くない別の興味深いポイントはパヤーシープチョンムクダーナカラットに連れ行って。ムクダーハーン県

の長い間有名な観光。大理石で飾られたナーグの彫刻で、背が高くエレガントな霧のかかった白い形が特徴です。高さ 11 メートル、51 メートルの長さであり、繁栄の象徴でもあります。ここで参拝を表してナーグの腹を通り抜ける人々は、祈りとして幸せで満たされると信じています。また、同じエリアに



は、干支 12 干支広場と 8 つの部族文化広場があり、メコン川沿いの景色を眺めながら写真を撮ったりリラックスしたりできます。次に、[ソンコン寺院](#)に行きます。近代建築様式で建てられたローマカトリック教会は、他のキリスト教教会とは異なって見えます。

ソンコン近くの森で警察に射殺された 7 人のキリスト教徒を記念して建てられました。

第二次世界大戦中、村人がキリスト教を辞め、後に教皇によって 7 人の殉教者として任命されたという公式の命令からです。ソンコン寺院は毎年 10 月 22 日に祝福された

聖餐式の設立を記念する式典を開催します。教会の中には宗教的な儀式のためのホールがあります。棺 7 人の殉教者棺のレプリカが含まれています。クリスチャンに礼拝させます。さらに、教会の向かいには、聖なる森や 7 人が射殺された殉教者の墓に参拝を表して歩くこともできます。



昼 : [レストラン](#)で食事をするために立ち寄る。

午後 : [プラシーマハフォト寺院](#)への旅行します。メコン川のほとりにムクダーハー



ン県ワンヤイ地区にあります。それは 100 年以上の県の古代の神殿です。スリマハポー寺院周辺からは、タイとラオス人民民主共和国の国境を形成するメコン川の美しい景色を眺めることができます。寺院の中には、古代のモニュメントや美しい古い建物古い教会があります。



西洋美術と混ざり合った古い教会、タイ、ベトナム、フランスです。プラマハチェディシマハフォーは、メコン川にある大きな仏像で、一見の価値があります。寺院の中には、1916年に建てられた古い教会であるシムズイサンという古代遺跡があります。西洋、タイ、ベトナム、フランスの芸術が融合したもので、壁の3面には、地元の職人の

職人である布施太子本家の線香や壁画が飾られています。これは美しい写真であり、今日では見つけるのが難しいです。この教会は女性の立ち入りを許可しません。旧ワンヤイ地区事務所はプラマハチェディシマハフォーの近くにあり、寺院内の美しい写真を撮るための別の角度となる西洋風の建築物です。メコン川沿いには大きな黄金の仏像が目立ち、美しいメコン川を見下ろす展望台があります。次に、シャノット区のバーンシャノットにある[マノフィロム寺院](#)に旅行します。マノフィロムビーチに近い。ラオス風のビエンチャンの職人がベトナムの芸術と融合させて建てた古い神殿です。手すりにはライオンと蛇に似た混合動物のスタッコの彫刻でナグられており、そして、正面にはベトナムの芸術である小さなライオンの彫刻のペアがもう1つあります。シムのアーチは漆喰でできており、仏像を収めた建物の高い地位を表す、城のスタイルに合わせたアーチの構造である積み上げアーチです。刻



まれたウィッシュポーンの前面を覆う刻まれた木製のプラークは、4枚の花びらの花のパターンとビエンチャンラオスの芸術で一般的なパターンである砂織りのパターンです。大きな四角いモルタルを持ったレンガの柱です。

ブアファサオは塗装漆喰の作品です。マラを鎮圧する姿勢で漆喰ナガプロク仏像を祀るベトナムの芸術です。美術部は1982年にそれを古代の記念碑として登録しました。さらに、寺院の精舎には、リクライニング仏像と仏像の足跡が祀られています。注目すべき点は、仏像の涅槃姿勢が左側に傾いていることです。これは、右側の通常の涅槃仏像とは異なります。



次に、ムクダーハーン県ムアン地区にあるタイラオス友好橋の第2展望台で写真を撮ります。ラオスのサワンナケートとムクダーハーン県を結ぶ橋で、全長1600メートル、幅12メートル、2つの車線があります。橋の下には橋を見下ろす展望台があります。しゃぶ豚肉、焼き豚肉、

パイヤサラダを販売し、メコン川に座って夕方に冷やして食べる店があります。有名なランドマークを含むのはナーガ像です。視点エリアには、大きなナーガ像、パヤシームクダマハムニニールパンラナカラット、ボディはポールの周りを滑って行って、とても美しく、畏敬の念を起こさせます。この橋に来る観光客は幸運に敬意を払うために訪問しなければなりません。



夕方 : [ムクダハンウォーキングストリート](#)に行きます。ムクダーハーン県ムアン地区のバンサイヤイ区に位置し、場所は街から北へ約7キロに位置し、第2タイラオス友好橋（ムクダーハーン-サワンナケート）のムクダーハーン県ムアン地区のバンサイヤイ区に位置し、州の北7kmに位置し、第2タイラオス友好橋（ムクダーハーン-サワンナケート）の展望台に隣接しています。に隣接しています。このウォーキングストリートの商人は、彼らは売るために製品持ってくる近くのコミュニティの村人です。売されている商品のほとんどは主に飲食物であり、ジェウオンと焼き魚は多くの人が注文する代表的な料理です。自然に近い雰囲気を見ることで、メコン川沿いの涼しいそよ風も食事の味を増すと考えられています。店が通路沿いにテーブルやマットも設置されています。夕方には、この場所に来る人々をかなり魅了する薄暗い光があります。ムクダハンウォーキングストリートは、毎日仕事の終えた後にリラックスしてここで一緒に夕食をとる家族の時間のようなものです。

自由行動に夕食を食べます。



19.00時 : 皆様をホテルに連れ戻す時です。自由行動休憩する。

3日目：ロイプラプットタートバットフーマノロム寺院 - バンコク

(-/-/-)

朝 : **ホテルのレストランで朝食を食べます。**

食事の後、ホテルからチェックアウトするために荷物をしまう。次に、**ロイプラプットタートバットフーマノロム寺院**に旅行します。この寺院には、古代のモニュメントや、プラタートプーマノロム、プラアンフェン、1枚の神殿建設記録などの重要な遺物があります。プラアンフェンの後ろ



に取り付けられ、砂岩で作られた小さな足跡、幅 80 センチ、長さ 1.8 メートル。

1982 年、プラクルウドムタンマラック（ルアンタヨット）の聖職者が遺跡を改修し、維持しました。毎年ソンクラン祭りの期間中、ムクダハン仏教徒とサワンナケ



ート準地区仏教徒 ラオス人民民主共和国は、繁栄のために仏足石を共同で浴びます。寺院エリアから、観光客は見るすることができます ムクダハン、メコン川、第 2 タイ・ラオス友好橋、ラオスのサバナケット 市区の美しい風景。ナーガに敬意を表した後、プー山の頂上に祀られているプラチャオヤイケムクダシー

タイラットという名前の大きな白い仏像である仏足石のレプリカに敬意を表します。

11.30 時 : **レストランでお食事する。** その後、ムクダハンからバンコクに約 8 時間 30 分で戻って旅行します。

20.00 時 : **無事にバンコクに到着します。**

サービス率

	値段
一人様あたりの開始価格	5,850 バーツ

このサービス料金には以下が含まれます。

- ルームサービス料
- VIP エアコン付きバン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水 1 本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- ポリシーに従った旅行傷害保険費用 1 人あたり 50 万バーツの医療費、または死亡した場合、保険会社の条件により、1 人あたり 1,000,000 バーツが上限です。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1 部屋あたり 2~3 人）

このサービス料金には含まれていません。

- 客室内のミニバー（該当する場合）と個人的な費用 リストに指定されているものの以外。
- 菜食主義者、ビーガン、またはイスラム教徒のための食事料金。
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料。
- バン予約料
- Vat 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり 300 バーツです。